

桜が弱るメカニズム

桜は「口」にあたる吸収根(右図)が地表近くに発達する性質があるため、踏圧や締め固まりなどの影響を受けやすく、呼吸や水分・養分の吸収が大きく阻害されてしまいます。



そのため、街路樹・花見など人が頻繁に踏み込む環境では桜は弱りやすいのです。

地表面が締め固まると・・・根上がりや生育不良が発生する原因となります。

【根上がり】

息苦しくなった根は、通気性を求めて地表近くに集中して伸張します。これが「根上がり」です。舗装の不陸がひどくなり、歩行やベビーカー・車椅子などの通行に支障をきたすなどの問題を発生させます。



【こんな現象も桜が弱っているサインです】

【ひこばえ】

不定芽(ふていが)とも呼ばれる現象です。生育環境が悪化したときに現れます。



【先枯れ】

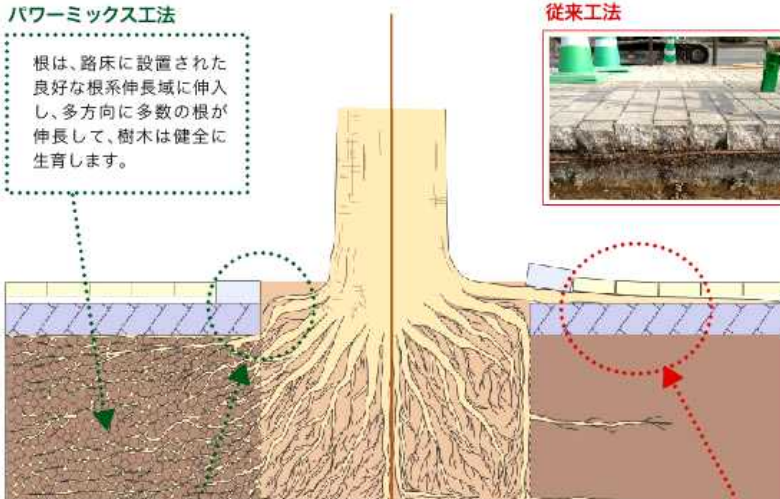
枝の先端が枯れるのは、根の働きが十分に行われていないためと考えられています。



パワーミックス工法とは

パワーミックス工法

根は、路床に設置された良好な根系伸長域に伸入し、多方向に多数の根が伸長して、樹木は健全に生育します。



ルーツストップ

表層部分の根系侵入を抑える耐根シート「ルーツストップ」。

従来工法



緑石を押し上げる根

路床が硬く転圧されているため、根は行き場を失い平板下の砂層に入り、緑石を押し上げてしまいます。

舗装の下に「根の行き場」を確保し、都市の限られた空間において「歩道や駐車場としての利用」と「樹木の健全な育成」とを両立させます。

【パワーミックスとは？】

東邦レオが開発した、歩道や駐車場の地下を樹木の生育基盤として利用するための基盤材。

大粒の骨材を使い、粒を相互にかみ合わせることで、歩道などとしての利用目的にかなう耐荷重性と、樹木が根を伸ばすための空隙とを同時に生み出します。

通気性がよく、さらに生育助剤も配合しているため、根の健全かつ旺盛な育成を促進します。

発明大賞について

受賞した賞の種類

発明功労賞

発明考案の名称

樹木の根の誘導用基盤材及びそれを用いた地下地盤の施工方法

受賞者名

東邦レオ株式会社 常務取締役 木田幸男

< 木田幸男(きだ ゆきお) >



金沢大学大学院自然科学研究科修了(2005)、理学博士。
1949年大阪府生まれ。土壌・緑化技術の研究及び資材開発を主業務とする。技術士(都市および地方計画)、樹木医(登録第26号)。
「緑化技術で最大の課題は、二律背反を実現することでした。固くて支持力のある土、それでも土中に根が自由に伸入できる構造、この実現こそが、真の技術であるという信念の元に開発しました。」

表彰式の様子



表彰を受ける木田幸男



「発明大賞」とは

「中堅・中小企業の優秀な製品・技術に光を当てて、わが国の科学技術、産業の発展に寄与する」という趣旨のもとに1975年に創設された、財団法人日本発明振興協会・日刊工業新聞社共催の顕彰制度です。

「発明功労賞」は優れた発明考案により、わが国産業の発展と国民生活の向上に業績をあげた企業及び個人またはグループに贈られます。

バリアフリー新法について

平成18年12月施行

交通バリアフリー法とハートビル法を統合・拡充したもの。公共交通機関、建築物、公共施設などのバリアフリー化をめざす法律。

バリアフリー新報の解説(国土交通省)

<http://www.mlit.go.jp/barrierfree/transport-bf/explanation/explanation.html>

道路移動等円滑化基準

<http://www.mlit.go.jp/barrierfree/transport-bf/shinpou/kijyun.html>

東邦レオ株式会社 <http://www.toho-leo.co.jp>

屋上緑化・壁面緑化による建築物の緑化から、外断熱・内断熱工法、外付けブラインドの販売・施工まで、省エネで快適な空間の提案・実現に総合的に携わる企業。

[設立] 1965年1月23日

[資本金] 3億720万円

[従業員] 197人(平成21年8月現在)

[事業] 緑化事業、断熱事業、耐火事業